



ウポポイ  
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間

令和 5 年 1 月 2 5 日

## 第 7 8 回旭川開発建設部入札監視委員会の審議概要について

令和 4 年 1 2 月 2 0 日（火）に開催された第 7 8 回旭川開発建設部入札監視委員会の審議概要を別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

契約課 課 長 下川 貴広（0166-32-1997）

課長補佐 菊地 信宏（0166-32-1998）

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit\_hkd\_as



第78回旭川開発建設部入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和4年12月20日(火) 旭川合同庁舎 1階 入札執行室	
委員	<p>【欠席】菊地均(北海商科大学名誉教授)                  北島宏(東海大学名誉教授)                  小門史子(弁護士)                  坪沼一成(公認会計士)                  松倉敏郎(旭川商工会議所専務理事)</p> <p style="text-align: right;">(五十音順)</p>	
審議対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和4年6月30日	
議事	<p>1 工事及び建設コンサルタント業務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告                  2 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に係る一般競争(指名競争)参加資格の設定の理由、経緯等に関する説明及び審議</p>	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
意見・質問	回答	
<p><b>【入札・契約手続の運用状況等に関する報告】</b></p> <p>指名停止の運用状況一覧表について、有効な経営事項審査結果を有していないことが指名停止の理由となっているが、事前に審査結果について確認はしないのか。</p> <p><b>【一般競争入札方式】</b>                  天塩川改修工事の内 下川地区水防拠点整備外工事</p> <p>落札率が高くなった原因は何が考えられるか。</p> <p>入札書不着により入札の参加をしなかった者がいるが、ペナルティはあるのか。</p> <p><b>【一般競争入札方式】</b>                  共栄近文二期地区外1地区 近文幹線水路外一連工事</p> <p>賃上げの実施を表明した企業を加点する評価項目があるが、評価項目として設定を開始したのはいつからか、また対象となる案件はなにか。</p> <p>開始から一定の期間が経過しているが、賃上げを表明している企業はどの程度いるのか。</p>	<p>本事案の対象となった工事の発注者は他機関であると聞いているため、確認の有無は不明である。なお、当局においては、競争参加資格の申請時に確認をしている。</p> <p>本工事は施工箇所が点在しており、複数の工種が混在する工事であったことから経費がかかる工事内容と考えて応札した結果と推察される。</p> <p>入札書の投函までは応札者の判断によるところであり、ペナルティはない。</p> <p>令和4年4月以降に契約を締結する総合評価落札方式によるすべての案件について、評価項目を設定している。</p> <p>当部においては、参加業者の7割程度について賃上げを表明しており加点をしている。</p>	

**【一般競争入札方式】**

**愛別地区 中愛別北2号工区区画整理工事**

賃上げ表明の評価項目において、同じ参加者が上記の工事では加点されていなく、本工事では加点となっているがどういふことか。

加点を受けた落札者が表明書に記載した賃上げ基準に達していない場合はどうなるのか。

1者応札となった原因は何が考えられるか。

**【一般競争入札方式】**

**旭川道路事務所管内 道路植栽維持工事**

1者応札となっているが、昨年度の入札状況はどうであったか。

1者応札が毎年続くような場合何か対策を検討するのか。

本工事への参加の条件を満たしている者は、管内に何社いるのか。

**【通常指名競争入札】**

**石狩川上流 砂防施設点検業務**

指名業者の選定方法はどのようになっているのか。

賃上げの表明については、各工事への参加申請時に表明書の提出があった者を評価することとなっている。

上記工事より本工事の方が発注時期が遅いため、その間に賃上げを表明することにしたと推測される。

天災地変等やむを得ない理由がない限り、財務省からの通知に基づき、当該通知から1年間全ての総合評価落札方式による入札へ参加する場合において、減点措置となる。

減点数は、参加する入札において賃上げを表明した場合の加算点より、1点多い減点となる。

本工事の施工場所は山の裾野付近の狭いエリアとなっており、傾斜地での施工を要する厳しい現場条件であったことなどが要因ではないかと推測される。

1者応札で、本工事の落札者と同じ者が受注している。落札率は95.6%であった。

本工事の場合は、施工範囲が広いことや1年間の工期について技術者の専任配置を要することなどが原因と推測しているため、施工範囲の設定や専任の緩和などについて検討している。

同種性が認められる工事の実績を有しているものが25社となっている。

本業務は分任支出負担行為担当官による発注であり、事務所における入札・契約手続運営委員会で指名業者を決定しているが、指名業者の選定案については、旭川開発建設部在籍の者が作成し委員会へ諮っている。

選定基準は6つの客観的評価項目から順位付けをし、上位10社を選定案としている。

**【一般競争入札方式】  
車両管理業務（名寄河川事務所外）**

低入札調査となっているが、予定価格の算定についてはどのようなになっているのか。

北海道開発局車両管理業務委託積算基準に基づき、本局で車種毎の単価を設定している。  
単価の大半は人件費となっており、積算にあたっては、公共工事設計労務単価「一般運転手」の単価を基準として算定しており、適正な価格と考えている。

**【委員会による意見の具申又は勧告の内容】**

なし